

本部役員紹介

岸田 あゆち Kishida Ayuchi 立体コース／1990年度卒業

皆様こんにちは！本部役員（庶務）5年目の岸田でございます。私は卒業後20年程して恩師の退官パーティーで瓜生山同窓会の存在を知り、幹事となり事業や分科会のグループ展には作家として参加するようになりました。私にとっての瓜生山同窓会は「日常を忘れて学生時代に戻れる場」「出逢いや学びの場」「自分と向き合い、見つめ直せる場」「夢を想い出す場」と想っております。これからも皆様に瓜生山パワーをお届けしていきたいです。



高橋 保世 Takahashi Yasuyo 現代美術・写真コース／2017年度卒業

学生の頃に役員の方とご縁をいただき、卒業後はフリーカメラマンをしながら本部の活動に携わさせていただいている。同窓会では学部学科、世代を超えて先輩方や卒業生と関わることができます。また、瓜生山で過ごした学生時代の想い出を共有したり、改めて学びを深めていけるところに魅力を感じています。皆さんも身近にいるご友人と一緒に！同窓会の活動へのご参加をお待ちしています。



菱田 太郎 Hishida Taro 彫刻コース／1995年度卒業

現在の総合造形コースに連なる、美術学科の彫刻コースを1996年に卒業した菱田太郎です。瓜生山同窓会の本部役員として18年間、事業の運営に携わっています。我々の業務は、世界中の卒業生同士をつなぎ、なにか楽しいことをやって、本学の未来とOB/Gの活動を盛り上げることです。一緒にやりませんか？みんなで飲むお酒はおいしいですよ！



役員紹介 [2022年度]

【役員】

会長:富家 裕久 大学:環境デザイン1995年度卒
副会長:渡部 隆志 短大:ビジュアルデザイン1987年度卒
副会長:小川 文齋 大学:彫刻1996年度卒
会計:北川 真理子 大学:文化財科学1999年度卒
書記:高橋 保世 大学:現代美術・写真 2017年度卒
庶務:菱田 太郎 大学:彫刻1995年度卒
庶務:北村 奈世 大学:染織2001年度卒
庶務:岸田 あゆち 短大:立体1990年度卒
庶務:中井 芙美 大学:建築デザイン 2012年度卒
監査:森 梨絵 大学:こども芸術学科 2010年度卒

【幹事】

山本 慶太 大学:芸術学1997年度卒
吉村 龍二 短大:美学美術史1989年度卒
北川 真理子 大学:文化財科学1999年度卒
奥村 直美 大学:映像芸術2002年度卒
池田 亜耶子 短大:映像1997年度卒
柳谷 雄一郎 大学:映像・舞台芸術学科2003年度卒
後藤 吉晃 大学:日本画2005年度卒
内藤 邦博 大学:陶芸2006年度卒
岡林 真由子 大学:洋画2005年度卒
山本 芳正 短大:洋画1980年度卒
塙本 敬次 大学:彫刻1997年度卒
岸田 あゆち 短大:立体1990年度卒
田中 良昭 短大:陶芸1978年度卒
西木 宏和 大学:陶芸2001年度卒
志村 徹也 短大:染織1990年度卒
北村 奈世 大学:染織2001年度卒

瓜生山
同窓会公式



公式HP

Facebook公式

LINE公式

編集後記

皆様、コロナ禍ではございますが、いかがお過ごしでしょうか？本支部の事業もなんとか開催できたものや中止になったものそれぞれですが、皆様同窓会活動をして頂きありがとうございます。今年から蒼天だけ無く、ホームページやSNSを用いた速度感のある情報発信をしていきたいと考えております。コロナ禍であった事をプラスに考え新しいスタートを切っていきたいと思います。どうぞ、引き続き宜しくお願い致します。

編集 小川 文齋

京都芸術大学・京都芸術短期大学 瓜生山同窓会会報

蒼天

Volume.21 2022.06

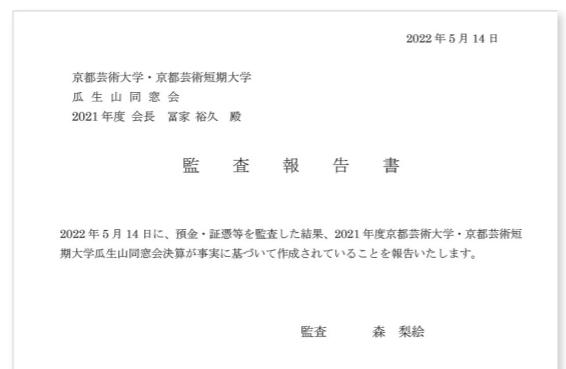


2022年度 瓜生山同窓会 通常総会アジェンダ

議案

- 第一号議案 2021年度事業報告(案)に関する件
- 第二号議案 2021年度決算報告(案)に関する件
- 第三号議案 2022年度事業計画(案)に関する件
- 第四号議案 2022年度事業予算(案)に関する件

採決期限:2022年7月28日(木)



ご質問は 2022年7月14日(木)までに同封の専用の質問書からFAXまたはメールにて頂きますようお願い致します。

蒼天に同封のお葉書にて、各議案に関して賛否をご返答頂きますようお願い致します。

[返信期限] 2022年7月28日(木)消印有効

はがきは料金受取人払となっております。何も記載なしで返信されたはがきは承認と読み返させて頂きます。どうぞよろしくお願い致します。

1. 第一号議案 2021年度 事業報告(案)に関する件

2021年度(令和3年度) 瓜生山同窓会【事業報告】

2021年	本部	
	● 4月 9日 [本]学長三役懇談会	● 7月 22日 [本]第三回役員会
	● 4月 22日 [支]美唄支部会議	● 8月 24日 [支]東京支部会議
	● 5月 8日 [支]広島支部会議	● 8月 27日 [支]広島支部会議
	● 5月 11日 [本]第一回役員会	● 9月 26日 [支]美唄支部会議
	● 5月 25日 [支]美唄支部会議	● 10月 30日 [特]ホームカミングデー
	● 5月 28日 [支]美唄支部会議	● 11月 19日 [支]九州支部会議
	● 6月 3日 [本]第二回役員会	● 11月 23日 [支]美唄支部会議
	● 6月 [基]会報『蒼天』発行	広島支部現地調査
	● 6月 24日 [支]美唄支部会議	● 11月 27日 [支]東京支部同窓会開催

2022年	本部	
	[基]基本事業	[特]特別事業
	[本]本部事業	[支]支部事業
	[分]分科会事業	
		● 2月 16日 [基]卒業制作展支援
		● 2月 25日 [支]東京支部会議
		● 3月 8日 [本]第四回役員会
		● 3月 26日 [基]2021年度中間監査
		● 3月 30日 [本]第五回役員会
		● 3月 31日 [基]2021年度決算

同窓会の法人化への検討会

現在同窓会の運営は終身会費という形態をとっており、現在も会員数は増加の傾向にあります。会員数の飽和期まであと20年間はこの傾向にあると考えます。毎年の会費収入はある程度安定した数字ではありますが、会員数の増加による支出の制限をしなければ将来、破綻を起こさないように飽和期の收支バランスを保つためにも今後も積立額を蓄える計画です。非常に高額な積立金になるため任意団体での管理体制では脆弱ですので運用規約も明文化した法人体制にすべく昨年度に引き続き法人化検討会を定期的に開催しています。

本部

昨年度の総会質疑への回答文

昨年度の総会質疑に関する回答はホームページにて掲載しております。

美唄支部

オンラインWS 「針金ドローイング—自画像を描く—」

[日程]2021年6月5日(土)

[会場]オンラインにて開催



コロナ禍で会場となるアルテピアツツア美唄も閉館となり、恒例の展覧会は中止となってしまいました。しかし乍ら「創作する楽しさは心を元気にする」とWSはオンラインで開催することにしました。柴田純生先生をお迎えし、「針金ドローイング」で自画像を作りました。先生からの見本と説明の後、個々に鏡を見ながら下絵を描き少人数で質問や会話と笑い声が飛び交う楽しいひと時でした。オンラインの開催となりましたので、開催案内をする地域を拡げましたが、告知が弱かった為かこんなに楽しいWSも参加人数が少なかったのがとても残念でした。今後改善していきたいと思います。

コース

八幡はるみ先生退官記念 Colors・染めの世界

八幡はるみと卒業生

[日程]2021年9月25日(土) - 10月6日(水)までの12日間

[会場]京都芸術大学 ギャルリ・オープ



27年間本校で教鞭とされた八幡はるみ先生の退官を記念し、展覧会を開催した。

八幡先生のゼミで学んだ卒業生、染め領域の作家12名が旧作と新作を披露し、染織テキスタイルコースが歩んできた軌跡を紹介し、八幡先生の功績を確認できる機会となった。また、コロナ感染症対策のため予約制とはなったが、先生を慕う卒業生が多く大学を訪れる機会となった。

九州支部

京都芸術大学ホームカミングデー/ ポットラックパーティー参加 同窓会企画「九州へようこそ!」

[日程]2021年10月30日(土)

[会場]オンラインにて開催(京都、福岡、宮崎からの中継)



本来の支部事業は前年に同じくコロナ禍により実施困難となりましたが、京都芸術大学開学30周年を記念したホームカミングデーが初のオンライン開催との事で、ポットラックパーティーへ同窓会企画として九州支部で参加する事になりました。宮崎在住の砂原勇紀氏のご協力と企画により「九州へようこそ!」と題し、京都・福岡・宮崎と三次元中継につなぎ、本部役員・高橋さんの進行で支部長の菅村より九州支部の活動紹介、宮崎・日向市には同窓生4名が集まる賑やかな中継で、宮崎在住の卒業生の活躍状況を動画などで紹介。オンラインから現地支部事業へ今後発展の可能性が広がるイベントになりました。

本部

京都芸術大学ホームカミングデー2021

[日程]2021年10月30日(土)13:00-16:40

[会場]オンラインにて開催

今年はコロナ禍での開催ということで、すべてオンラインでの開催となりました。

大学が式典などをYoutubeにて配信し、各コースや卒業生が独自でZoomを用いたポットラックパーティーを開催した。同窓会からは九州支部が開催した。初めての試みであったが多くの卒業生が参加し、課題点は多く出たものの新しいHCDのあり方を示せた、意義あるものとなった。

北海道支部

第14回 ノース・カオス展2021

[日程]2021年11月16日(火)ー21日(日)

[会場]大丸藤井セントラル(株) 7Fスカイホール



今年度はコロナ禍の状況により、講演会・懇親会は中止になりました。

参加者の努力で展覧会へ、561名の鑑賞者にご来場頂きました。多方面で活躍しながら造形芸術を創造し継続している参加21名、年齢幅もジャンルも広く作品30点それぞれ独自の気風で研鑽している。暑いギャリートークも含めて、誘い合い楽しい情報交換・交流の場になりました。

東京支部

瓜生山同窓会 東京支部 「2021年度 支部事業」

[日程]2021年11月27日(土)13:00ー15:00

[会場]瓜生山キャンパス内、望天館大会議室から配信



退官される染色コースの八幡はるみ先生をお迎えして、色彩についてのレクチャーと、色彩の秩序に沿わない新しい発想と感覚をもって、あえて曖昧に色を捉えるという試みに絵の具を駆使して、皆で「自分だけの色を作るワークショップ」に挑戦しました。染色のOBの皆さんとの参加や、親子や孫と一緒に参加など、オンラインならではの風景もありました。2時間という設定は合評時間が足りなくなるくらいに(笑)なかなか時間内に納まらないボリューミーな楽しい内容でした。

2. 第二号議案 2021年度 決算報告(案)に関する件

2021年度 瓜生山同窓会 決算(案)

2022年3月31日現在

収入の部	2021年度予算	2021年度決算	備考
会費収入	27,000,000	30,687,000	通学:822名分、通信:201名分
預金利息	20,000	4,344	定期預金及び普通預金利息
雑収入	0	0	
前年度繰越金	307,954,439	307,954,439	
収入合計	334,974,439	338,645,783	
支出の部	2021年度予算	2021年度決算	
総会費	2,000,000	35,022	
役員会・幹事会費	4,500,000	4,434,692	
会報発行費	1,500,000	1,025,494	蒼天:20,350部および会報同封物印刷費
会報郵送費	1,400,000	1,370,017	会報発送:20,233部
事業費			
OB・OG展援助費	400,000	467,600	21件
教職員派遣費	200,000	0	
Web同窓会費	1,000,000	380,430	
支部活動支援費	1,500,000	503,796	支部活動開催の本部支援
支部活動費	3,000,000	1,030,745	美唄支部、東京支部オンライン開催
分科会費	1,000,000	432,240	「染めの世界・八幡はるみと卒業生」展支援
準会員支援費	3,000,000	1,578,780	卒業記念品贈呈・朝食支援プロジェクト未執行(コロナのため) 卒展同窓会賞等在学生支援
特別事業費	4,000,000	3,000,660	ホームカミングデー支援
業務委託費	1,800,000	1,800,000	事務業務等の業務委託
事務用品費	100,000	6,490	
通信費	100,000	2,681	
予備費	300,000	0	
次年度繰越金	309,174,439	322,577,136	(内、定期預金額 ￥250,000,000)
支出合計	334,974,439	338,645,783	

第三号議案

3. 2022年度 事業計画(案)に関する件

本 部

同窓生活動支援の案内

OB・OG展援助事業を今年度から対象を拡大いたします。今までファインアート系の個展・グループ展の申請がほとんどでしたが、同窓生の多様な制作活動に対応すべく研究発表(論文作成)や出版、映像系、演劇系、建築系等広く援助できるよう制度整備を進めていきます。今年度は助成額はOB・OG展援助申請に準じますが、どのようなケースがあるか未知数のこともありますので都度、本部宛にご相談ください。

本 部

吉川学長と全国の同窓生を訪問します

[開催予定日程]10月頃開催

[会場]第1回宮崎県で行う予定



吉川学長と一緒に全国で活躍している同窓生を訪問します。訪問地域を中心としたエリアで同窓生に呼びかけをし、交流を深める懇親会を開催していきます。同窓会活動の活性化にご協力いただけるキーマンを探し、全国の同窓会会員の交流を図ります。奮ってご参加ください。

本 部

蒼天(会報誌)からホームページやSNSに情報発信の中心を移します

年1回発行の「蒼天」は、全同窓生に対し有効な広報手段ではありますが、発行コストが大きく年1回の発行が限度になっています。また総会告知にも合わせているため発行時期に制約があり、事業案内の時期にも影響がありました。今後はホームページやSNSを使った方法で事業案内等をタイムリーに告知できるようにしていきます。



本 部

瓜同茶会

弘道館HP ▶

今年度から同窓会主催で「茶会」を定期的に開催していきます。京都市上京区にあります有斐斎 弘道館の茶席と露地の空間で和の総合芸術ともいえる茶会を同窓会員が気軽に参加できる機会を用意します。また同窓生の分野の中では茶席の設えに関する創作活動をしている方に参加いただき自らの作品にて茶会をプロデュースする企画などに発展させていきたいと考えています。

本 部

同窓生事業者の募集

多様な同窓会員の活動をお互いが知らない状況です、同窓会本部からの運営に関する委託についてもできる限り同窓会員の中から発注していきたいと考えています。また同窓会員相互の事業連携もできるよう同窓会員事業者リストを作成したいと考えています。ホームページで呼びかけていきますので是非ご登録お願いいたします。集まりましたリストはホームページで公開する予定です。

美唄支部

「BIBAIでアート&京都芸術大学教員とOB・OG展 「光る泥団子作り」WS

今年も美唄支部では先生方とOBの展覧会を開催します。先生方と展覧会で一緒に出品できるのは卒業生にとっても研鑽の場となります。他支部同様コロナ禍で2年開催ができなかったので出品者も待ち望んだ展覧会です。会期前日には久々のリアルWSを。陶芸の神内 康年先生をお迎えし、キラキラピカピカ光る泥団子を制作します。二年の間皆様と実際に会ってワイワイ楽しいWSはできなかったので、今年は益々楽しみな企画をご用意しました。大人も子供も夢中になれる神内先生と美唄支部で数年温めていた企画です。奮ってご参加ください。

広島支部

夜のHIROSHIMA NIGHT MUSEUMへ行こう そして ひろしまの味を楽しむひと時

物語はひっそりと舞台袖から始まります。学芸員監修の脚本をもとに、役者が扮したあの画家たちがあなたのために自らの作品の前でガイドを務めます。これは演劇鑑賞ではない、美術鑑賞でもない、「没入感」という新しいアート体験。その舞台が閉館後の誰もいない夜のミュージアムなのです。(xperiusHPより抜粋)

鑑賞の後は、参加者の皆さんと感想を語り合いましょう。

※募集をかけてから申し込みを行うため、本申し込みが多数の場合は抽選漏れになる可能性があります。

本 部

大人の遠足 一大塚国際美術館ー

瓜生山同窓会本部事業として、2022年7月2日-3日に大人の遠足一大塚国際美術館ーを行います。大塚国際美術館には様々なテーマによる展示を行っており、B3階の環境展示内にて展示されている絵画や歴史に関する講義を美術史家の大学教授にしていただく予定です。体感をすることにより深くより詳しく学習できるイベントとなっております。皆様奮ってご参加ください。

兵庫県支部

「同窓生ゆかりの建築めぐり」& 「同窓生がいる店を訪ねる」in姫路

本大学の教員、同窓生が手がけた建築をめぐり、建築がつくり出す「まち」や「風景」を感じながら建築を学び、考える一日です。ランチは農村風景が広がる同窓生のいる店を訪ねます。(詳細は改めてHPに掲載いたします)

東京支部

瓜生山同窓会 東京支部 2022年度 支部事業

東京支部の2022年度支部事業は豪華でド派手に「秋の京都で庭園を楽しむ」～加藤友規教授(通信・造園)による「日本庭園の楽しみ方」講義を、京都の名勝庭園・無鄰菴の和室にて、現地リアル参加+リモートZoom配信によるハイブリッド企画。美しいお庭を見ながら、お茶とお菓子で京の秋を満喫!(リモート参加者にも事前にお茶とお菓子セットをお送りしますよ!)※参加費用等の詳細は未定です。またリアルでの参加人数には制限がありますので、追って発信される情報にご注目ください。

北海道支部

第15回 ノース・カオス展2022

会期中の11月20日(日)に、本学より芸術工学科教授川村悦子名誉教授をお招きし、講演会を開催いたします。また、同日夕方には懇親会を予定しております。展覧会へのご出品、および皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。

九州支部

「高千穂の神社巡りと夜神楽鑑賞」

九州の中央に位置する宮崎県の「高千穂町」。天孫降臨の地として、神話の源流が感じられるパワースポットです。天照大御神が隠れたと伝わる天岩戸伝説をはじめ、神話にまつわる物語が今もなお根付く地域です。11月中旬から年末にかけて、国の重要無形民族文化財「高千穂の夜神楽」が、高千穂の各集落の民家で舞われています。(希望者には「高千穂の夜神楽」の鑑賞を予定しております。)歴史や神話に関する解説は、京都芸術大学の先生をお招きする予定です。現地では、高千穂・九州在住の卒業生が皆様をお迎えさせていただきます。



4. 第四号議案 2022年度 事業予算(案)に関する件

2022年度 瓜生山同窓会 予算(案)

収入の部	2021年度予算	2021年度決算(案)	2022年度予算(案)	備考
会費収入	27,000,000	30,687,000	27,000,000	見込み:通学750人分、通信150人分
預金利息	20,000	4,344	20,000	定期預金及び普通預金の利息
雑収入	0	0	0	
前年度繰越金	307,954,439	307,954,439	322,577,136	
収入合計	334,974,439	338,645,783	349,597,136	
支出の部	2021年度予算	2021年度決算(案)	2022年度予算(案)	
総会費	2,000,000	35,022	100,000	書面決議による開催
役員会・幹事会費	4,500,000	4,434,692	4,500,000	
会報発行費	1,500,000	1,025,494	1,500,000	会報「蒼天」制作、同封物印刷費
会報郵送費	1,400,000	1,370,017	1,400,000	会報発送21,000部/1回
事業費				
会員活動支援費*	400,000	467,600	400,000	旧名称)OB・OG展援助費/40件
教職員派遣費	200,000	0	200,000	
web等管理費*	1,000,000	380,430	1,000,000	旧名称)Web同窓会費
支部活動支援費	1,500,000	503,796	1,500,000	支部活動開催に関わる本部からの支援
支部活動費	3,000,000	1,030,745	3,000,000	北海道・美唄・東京・兵庫・広島・九州
分科会費	1,000,000	432,240	1,000,000	
準会員支援費	3,000,000	1,578,780	3,000,000	卒業記念品制作協賛、朝食支援プロジェクト、卒展同窓会賞等の在学生支援
特別事業費	4,000,000	3,000,660	5,500,000	ホームカミングデー協賛、大人の遠足事業、瓜同茶会
業務委託費	1,800,000	1,800,000	1,800,000	事務業務委託(1年分)
事務用品費	100,000	6,490	500,000	オンライン企画実施用機器の導入等
通信費	100,000	2,681	100,000	郵便等
予備費	300,000	0	300,000	
次年度繰越金	309,174,439	322,577,136	323,797,136	(内、定期預金額 ¥250,000,000)
支出合計	334,974,439	338,645,783	349,597,136	

*2022年度予算より実態に合わせて科目名称を変更